

3月25日から4月14日にかけて、笠松春まつりが行われました。

この期間、笠松みなと公園では「桜まつり」と銘打ち、夜間のライトアップなども行い、昼夜を問わず多くの花見客でにぎわいました。これまでの奈良津堤よりも、安全に、ゆとりをもって桜を楽しむことができたのではないのでしょうか。

日ごろ、町民の憩いの場として親しまれている笠松みなと公園ですが、笠松町の新たな桜の名所として、多くの方に訪れていただけるようになればと思います。

また、4月13日～14日は、春まつりということで、町内をみこしが練り歩きました。こういった光景を見るたびに、町内会長をはじめとする地域の方々のおかげで、古くから伝わる行事が維持されていることに感謝の気持ちが湧いてきます。

14日の午後からは雨が降り出し、オープニングイベントや大名行列は中止となってしまいました。とくに大名行列は、保存会を中心に参加者を募り、練習を重ねてきていただけない、今回披露できなかったのはとても残念に思います。

さて、春まつりは、伝統や文化を大切に受け継ぐとともに、町民や町内会でのつながりを深める貴重な機会です。春まつりをさらに盛り上げ、多くの町民・町内会が参加するイベントになることが地域の活性化につながると思います。



笠松みなと公園の桜



みこしを担ぐ子どもたち

知ろう
備えよう

防災対策

～ブロック塀の除去 について～

町ではブロック塀の倒壊による事故を防止するとともに、町内の緑化を推進するため、道路に面したブロック塀の除去や、生け垣の設置費用の一部を助成しています。

また、平成30年に発生した大阪府北部を震源とする地震によるブロック塀倒壊事故を受け、令和2年3月31日まで助成制度を拡充しています。

助成を受けるには、職員による事前の現地確認が必要となりますので、工事を実施する前にお問合せください。

ブロック塀の点検のチェックポイント

ブロック塀について、次の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

傾きやひび割れはないか？

鉄筋は入っているか？

高さは
2.2m
以下か？

厚さは
10cm
以上か？
(※1)

控え壁はあるか？
(※2)

コンクリート基礎あるか？
基礎の根入れ深さは
30cm以上か？(※2)

※1 塀の高さが2mを超える場合は15cm
※2 塀の高さが1.2mを超える場合

組構造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合は基準が異なります。詳しくは国土交通省ホームページをご覧ください。

	ブロック塀などの除去	生け垣の設置
条件	- 個人の住宅や事業所の敷地内に設置されたブロック塀などで道路に面した部分 - 地盤高0.65m以下の高さまで除去	- 個人の住宅や事業所の敷地内で道路に面した部分 - 高さ0.65m以上、幅0.2m以上、延長3.0m以上で、生け垣に適した樹木
補助額	1m当たり 3,900円 限度額 150,000円 ----- ※通学路の場合 1m当たり 5,200円 限度額 200,000円	1m当たり 1,080円 限度額 40,000円

※補助額は令和2年3月31日まで適用される金額です。

【問 合 先】総務課 ☎388-1111